

平成30年度決算 入湯税の使途状況について

入湯税は、鉱泉浴場所在の市町村の環境衛生施設、鉱泉源の保護管理及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興等に要する費用に充てるために課される目的税であり、次に掲げる事業に充当しています。

【歳入】 入湯税 40,361 千円

【歳出】 環境衛生施設の整備等に要する経費 341,820 千円

【環境衛生施設の整備等に要する費用】

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			地方債等の 特定財源	入湯税	一般財源	
環境衛生施設の 整備	ごみ埋立事業費	うな沢第2最終処分場に 係る備品購入等	49,896	0	6,337	43,559
	新クリーンセンター 整備事業費	新クリーンセンター 整備	146,711	0	18,636	128,075
	小計		196,607	0	24,973	171,634
鉱泉源の 保護管理施設	観光施設管理 運営事業費	源泉関係施設 修繕等	1,913	0	242	1,671
	小計		1,913	0	242	1,671
消防施設等の 整備	消防施設整備 事業費	ポンプ車購入補助 及び小型動力ポンプ 購入等	22,535	17,700	613	4,222
	小計		22,535	17,700	613	4,222
観光施設の 整備	観光施設管理 運営事業費	観光施設改修 工事等	7,690	1,124	835	5,731
	プラザ佐久 管理運営 事業費	エレベーター改修 工事	48,600	0	6,171	42,429
	小計		56,290	1,124	7,006	48,160
観光振興 (観光施設の 整備除く)	観光宣伝事業費	観光宣伝事業	64,475	5,200	7,527	51,748
	小計		64,475	5,200	7,527	51,748
合計		341,820	24,024	40,361	277,435	

※ 入湯税は、各事業費から特定財源を除いた額の比率に応じ按分して充当